

2022年11月28日

各位

佐世保重工業株式会社
問合せ先 経營業務部
(0956-25-9111)

「新造船建造用第4ドックの修繕船兼用ドックへの改修工事の完工
並びに運用開始」のお知らせ

前年度に始動しました弊社の事業構造改革については、本年1月の新造船事業休止後、今年度から本格的に修繕船事業と機械事業の2事業体制へ移行しており着実に抜本的な収益構造の強化に取り組んでおります。今後、弊社の主力事業を担う修繕船事業については本日お知らせする「新造船建造用第4ドックの修繕船兼用ドックへの改修工事」が無事に完了し設備能力が増強されたほか、新造船事業部門からの配置転換による人材の補強により経営資源を集中し、受け入れ態勢の強化に取り組んでおります。

今般、下記のとおりこの第4ドックの改修工事が完工し修繕ドックとして運用開始する運びとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 修繕兼用第4ドックの概要

第4ドックの設備概要	主な改修工事の内容
① 長さ : 400.0m ② 幅 : 57.0m ③ 深さ : 15.6m ④ ドッククレーン : 3基 (300T×2基、150T×1基)	① 引込み用ガイドレール及びウインチの増設 ② ピット（探知装置等の格納設備）の増設



2. 今後の取組み方針

今回の第4ドックの修繕ドックへの改修および新造船事業部門からの配置転換による人材補強により、修繕船の受け入れ能力が拡大すると同時に既存の修繕用大型ドックである第3ドックを含めたドックスケジュールの調整が飛躍的に改善しますので、これまで以上に顧客からの各種船種の修繕ニーズに幅広くお応えできる体制を整えることができました。

今後は、今回の第4ドックを含め5基の修繕用ドックおよび総延長1,200mの岸壁とクレーン設備の強みと佐世保の立地を活かして、主力の海上自衛隊の艦艇修理のほか海上保安庁の巡視船や米海軍艦船、大型客船ならびにLNG運搬船、今後需要が見込まれる環境対応船などの修繕船のラインナップ強化を図り、安定した収益体制の構築に取り組んでまいります。

以 上